

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『精神疾患レジストリを活用した日本における統合失調症患者の認知機能障害と疾病負担に関する研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2020年1月10日より2024年5月31日までの間に、精神疾患レジストリ(「精神疾患レジストリ」の構築・統合により新たな診断・治療法を開発するための研究(研究代表者:中込和幸))に参加した方

【研究期間】

2024年5月1日～2027年3月31日まで

【研究代表者】 国立精神・神経医療研究センター病院 吉村直記

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 吉村直記

【試料・情報の利用目的及び利用方法並びに利用する者の範囲】

精神疾患レジストリデータに登録されたデータを利用して、認知機能の障害と社会機能の間に、どのような関連があるかを確認します。なお、提供の際は、研究計画に従い、診療情報等の個人情報は加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで、パスワードロックをかけた電磁的記録媒体で受けとります。

【利用又は提供する試料・情報等】

情報: 背景情報、社会機能に関するアンケート調査、認知機能に関する心理検査

●人口統計学的情報(年齢、性別等)、精神科診断、併存疾患、アレルギー、家族歴、既往歴、自殺企図歴、喫煙歴、問題飲酒歴、物質乱用歴、学歴、職業、就学・就労状況、婚姻状態、家族構成、ケアギバーの有無、病歴、処方歴(5年間)、クロザピン治療歴、薬物療法以外の治療歴、行動制限、障害福祉サービスの受給状況

●自記式質問票によるデータ: PANAS、BIS/BAS、STAI、EQ-5D-5L、PSQI、ISI、HAS

●認知機能等臨床評価データ: BACS、JART、CGI-S

(取得方法) カルテの診療録及び「精神疾患レジストリの構築・統合により新たな診断・治療法を開発するための研究」の一環で採取

【利用又は提供を開始する予定日】

2024年5月を予定しています。

【ご連絡いただく期限】

令和6年6月30日まで。

【共同研究機関】

なし

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

なし

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 精神リハビリテーション部・部長 氏名 吉村 直記

電話番号

e-mail:miregistry-office※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)